

■【参考】関連文化財群及びストーリーに関する歴史上の事物（札幌軟石）

番号	事物名	ストーリーの中の位置づけ	写真等
1	馬車鉄道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治42年（1909年）に開業した石山から札幌まで軟石を運搬するための馬車鉄道。</li> <li>・軟石の需要が増大し採掘事業が組織化されたため、明治35年（1902年）に石山の石材を運搬する馬車鉄道の敷設を道庁に出願し、明治42年（1909年）、市街地の馬鉄事業を開業した。</li> <li>・大正7年（1918年）の北海道開道50周年博覧会の開催を機会に、馬鉄を電車事業に切り替えた。</li> </ul>	 <p data-bbox="1114 779 1310 806">※札幌市交通局提供</p>
2	定山溪鉄道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌一定山溪を結んでいた鉄道。</li> <li>・豊羽鉦山の開設、定山溪奥で伐採された木材の輸送、定山溪温泉への観光誘致のため、鉄道需要の高まりを期待し、大正4年（1915年）に定山溪鉄道株式会社を設立。</li> <li>・大正7年（1918年）に白石一定山溪間を1時間30分で結ぶ路線が開通した。</li> <li>・戦後、マイカーの普及やバス事業への転換、市営地下鉄との競合などもあり、昭和44年（1969年）に鉄道事業は廃止された。</li> <li>・「旧定山溪鉄道」の名称で、さっぽろ・ふるさと文化百選に選定されている。</li> </ul>	 <p data-bbox="1102 1451 1321 1478">※札幌市公文書館所蔵</p>